

議 長 日程第11「議案第23号令和7年度松田町後期高齢者医療特別会計予算」を議題といたします。

町長の提案説明を求めます。

町 長 議案第23号令和7年度松田町後期高齢者医療特別会計予算。

令和7年度松田町後期高齢者医療特別会計予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ2億3,853万8,000円と定める。

2、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和7年3月4日提出、松田町長 本山博幸。よろしく願いいたします。

議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。

町 民 課 長 議案第23号令和7年度松田町後期高齢者医療特別会計予算について説明させていただきます。

75歳以上の方を対象とする後期高齢者医療制度は平成20年度から始まり、保険料の決定や医療の給付などは神奈川県後期高齢者医療広域連合にて行い、申請や相談などの窓口事務や保険料の徴収については町が行っております。令和7年1月末の被保険者数は2,160人で、高齢化により年々被保険者が増加しています。令和7年2月1日では、松田町の人口の約21%を占めております。後期高齢者医療関係では、この特別会計のほかに一般会計から後期高齢者医療広域連合へ支出する広域連合事務費負担金874万9,000円と、法で定められた市町村定率負担金1億3,994万7,000円を計上しております。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書にて説明させていただきます。302、303ページをお願いいたします。歳入でございます。款・項・目ともに後期高齢者医療保険料は、広域連合により決定されますが、保険料につきましては2年ごとに見直され、令和7年度は前年度と同じく均等割は4万5,900円、所得割は10.08%となっております。

なお、後期高齢者医療保険につきましては、本人負担を除いた医療に係る経費の約1割を被保険者の保険料で賄い、約5割を国・県・市町村負担金の公費

で、4割を国保を含めた他の医療保険からの支援金で賄われているものでございます。

款の2、使用料及び手数料は、督促状の発行手数料でございます。

款の3、繰入金、項・目ともに一般会計繰入金、節の1、保険基盤安定繰入金は、低所得者の保険料軽減分を公費で補填するための制度でございます。一般会計で収入した県費の後期高齢者医療保険基盤安定制度負担金と町負担分を合わせて繰り入れるものでございます。

節の2、事務費繰入金は歳出による一般管理費に、節の3、事業費繰入金は歳出の保険事業費の財源とするものです。

款・項・目ともに繰越金は、前年度からの繰越金でございます。

款の5、諸収入は、延滞金、過料、雑入の予算の項目立てでございます。

304、305ページをお願いいたします。歳出でございます。款の1、総務費、項の1、総務管理費、目の1、一般管理費は、郵送料など一般的な事務に係る経費を計上しております。

款・項・目ともに後期高齢者医療広域連合納付金、説明欄、保険基盤安定負担金は一般会計からの繰入金と同額を、保険料納付金は町で徴収する保険料を広域連合に納付するものでございます。

款の3、諸支出金、項の1、償還金及び還付加算金は、過年度分の保険料過誤納還付金と還付加算金でございます。

款・項ともに保健事業費、目の1、保健普及費では、306、307ページをお願いいたします。節18、人間ドック補助金は、受診者に対する費用の補助を1人2万円、45件分を計上しております。新型コロナウイルスワクチン予防接種等補助金は、寄診療所で新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの予防接種を接種した場合の補助金の経費でございます。

目の2、保健事業費は、国民健康保険事業との同時実施とはなりますが、年齢到達により後期高齢者医療被保険者となられても継続して御利用いただけるように配慮いたしまして、糖尿病性腎症重症化予防事業に取り組みさせていただく費用でございます。

款の5の予備費につきましては、歳入歳出の差額分を計上しております。

なお、308ページ、309ページに給与費明細書を掲載しておりますので、後ほど御高覧ください。

説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。

(「なし」の声あり)

質疑なしとのお声です。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略し、採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。議案第23号令和7年度松田町後期高齢者医療特別会計予算について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。